

宍粟市議会
議長 浅田雅昭様

宍粟市長 福元晶三

デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第2次宍粟市地域創生総合戦略
<Plus DX>版(案)に対する意見への回答について

令和6年3月8日付市議第544号にて提出いただいたデジタル田園都市国家構想の実現に向けた第2次宍粟市地域創生総合戦略<Plus DX>版(案)に対する意見について、宍粟市議会基本条例第11条第3項の規定により、下記のとおり回答します。

記

1. 計画の名称

デジタル田園都市国家構想の実現に向けた
第2次宍粟市地域創生総合戦略<Plus DX>版(案)

2. 担当部局

市長公室秘書政策課

3. 意見の内容と市の考え方

(意見)

デジタルで宍粟市の課題解決に向け、現状分析が出来ていない状態なのか。また、そのデータもしめされていない状態でどのように戦略を立てているのか過程の説明もなく、意見を求めるやり方に課題がある。

(市の考え方)

現状課題の分析については、令和3年度に策定した第2次宍粟市総合計画後期基本計画及び第2次宍粟市地域創生総合戦略において整理し、課題に対して具体的な取組の方向性を示しております。今回の市戦略改訂においては、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(令和5年～9年度)が閣議決定されたことに伴い、国が示す「デジタル基盤の整備」、「デジタル人材の育成・確保」、「誰一人取り残されないための取組」の3つの視点を踏まえた具体的な取組に対する「デジタルを活用した手法」についてのみ第2次宍粟市地域創生総合戦略<Plus DX>版として整理しております。

なお、令和9年度からの第3次地域創生総合戦略策定時において、改めて現状課題を分析し整理してまいります。